

第9期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画
全体評価表（令和6年度中間評価）

評価項目	総合評価
基本目標1 高齢者が生きがいを持って活躍できる社会の実現	B
基本目標2 積極的な健康づくりと介護予防の推進	C
基本目標3 住み慣れた地域における生活の継続支援	C
基本目標4 つながり支え合い、尊厳を持って暮らせる地域社会の実現	B
基本目標5 認知症の早期対応と共生社会をめざす施策の推進	C
基本目標6 安心できる医療と介護の連携	C
基本目標7 介護保険事業の円滑な実施	B

- A 優れた創意工夫等を行い、目覚ましい効果を上げることができた
- B 創意工夫等を行い、一定程度の効果を上げることができた
- C 課題解決に向け、改善に取り組んでいるが不十分である
- D 課題が解決されず、効果が上がっていない

全体評価

C

担当部署評価

令和6年度中間評価においては、課題解決に向けた改善に取り組んでいる項目が多く、新たな取り組みに向けた工夫を行うなどの努力がみられる。今後は、数値達成及び課題解決に向けたより俯瞰的な視点の獲得に加え、結果を効果的に反映させるべく、厚みの増した取り組みの継続を目指していく。

評価委員会評価

年間目標値達成の見込みの目途がつくため総合評価が「B」となった評価指標もあることから、全体評価は「C」が妥当である。数値達成度の追加により、具体的に数値で評価するため、市民のみなさまにも評価が分かりやすいものとなっている。市民のみなさまの協力、現場の方々の活動、計画を請け負う事務局がかみ合うことで、よい福祉の実現につながるとよい。